

## 1. 自己評価及び外部評価結果

作成日 令和2年3月26日

## 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4679400095
法 人 名	有限会社 ひだまり
事 業 所 名	グループホーム ひだまり
所 在 地	鹿児島県大島郡和泊町国頭2959-1番地 (電 話) 0997-92-2398
自己評価作成日	令和2年2月18日

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	<a href="http://www.wam.go.jp/content/wamnet/pcpub/top/">http://www.wam.go.jp/content/wamnet/pcpub/top/</a>
-------------	---

## 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	NPO法人自立支援センターかごしま 福祉サービス評価機構
所在地	鹿児島県鹿児島市星ヶ峯四丁目2番6号
訪問調査日	令和2年3月16日

## 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

地域で開催される各種行事へは積極的に参加しています。また、行事以外にも天気が良いと手作りの弁当を持って出かけたり、食材を持って現地で作ったり園庭や、テラスでのランチや、お茶会等を楽しいいでいます。ケアの面では利用者が落ち着いて過ごせるような声かけやケアを常にこころがけ、定期的な勉強会をもち、介護技術の向上に努めています。ホームはいつも穏やかな明るい雰囲気に包まれています。地域の方々から野菜の差し入れがあったり、こども園の園児たちも散歩途中に立ち寄ってくれ、交流しています。

- ・当事業所は地域との付き合いを大切にし、小学校の運動会や学習発表会に参加したり、地域の長寿クラブの会員として毎月の定例会に入居者全員が参加している。保育園児が先生と一緒に散歩の途中で事業所に立ち寄り一緒に遊んだり、近隣の方からの野菜や手作りお菓子・季節の花等の差し入れがある。
- ・運営推進会議を定期的に開催し、工夫を凝らし同日に行事を組み入れながら行い、意見も活発に出ている。職員の言葉遣いなどを含めサービスの向上に繋がっている。
- ・行政には相談事や保健師にターミナルケア・感染症の研修などを依頼し連携を取っている。
- ・入居者と一緒におやつ作りをしたり、テラスや園庭での食事・お茶飲み・ドライブ先で、カレーライスや焼きそばなどを作り、食事を楽しむ支援をしている。
- ・家族の畠に入居者と一緒に収穫に行き、トウモロコシ・バナナ・ミカンなどをいただいたり、家族や地域の方の協力で日常的に外出支援を行っている。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>I. 理念に基づく運営</b>					
1	1	○理念の共有と実践  地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている	常に理念に基づいたケアを心がけています。	事業所の理念を、職員会議で唱和している。理念に掲げている「生き生きとした生活を過ごせるように」を常に心に受け止め管理者・職員は共有し実践に繋げている。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい  利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	地域の学校の各種行事や長寿クラブの定例会、各種行事などに積極的に参加し、地域運営にも関わるよう努めています。	小学校行事の運動会・学習発表会に参加している。長寿クラブの会員として毎月の定例会に全員参加している。保育園児が散歩途中に先生と立ち寄るなど、地域の方からの野菜や果物・手作りお菓子・花などの差し入れもあり、地域の一員として日常的に交流を行っている。	
3		○事業所の力を生かした地域貢献  事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている。	併設のガジュマル館で行われる介護予防体操教室に参加する機会が多く、経験からの認知症に対する知識や、理解を広めるために生かしています。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
4	3	<p>○運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	利用者の日常や行事参加の様子をスライドで紹介し、その感想やアドバイスを日々のケアに活かしています。	運営推進会議は定期的に行い、行事と同日に開催する等、工夫している。入居者の状況や外部評価結果報告も行い、職員の言葉遣いなども改善し、サービス向上に活かしている。	
5	4	<p>○市町村との連携</p> <p>市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる。</p>	常に連携は取れており事業所の取り組みも理解されていると思います	行政からの研修の案内があり参加している。事業所からもターミナルケアや感染症予防などを保健師に研修会の講師を依頼し町の職員との協力関係ができる	
6	5	<p>○身体拘束をしないケアの実践</p> <p>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。</p>	勉強会を開催しています。玄関の鍵は防犯のために夜間のみ施錠しています	年2回身体拘束に関する研修会を行っている。言葉かけ等を配慮し、職員間で注意し合っている。鍵の施錠は夜間のみ実施している。外出希望者には見守りや同行したり、車でドライブするなど、対処している。	
7		<p>○虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている</p>	職員会議や、各種団体の研修会等に参加するなどして常に意識して防止に努めています		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用  管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。	勉強会も開催していますが、現在利用している方はいません		
9		○契約に関する説明と納得  契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っています。	面会時の説明と文書で解りやすい説明を心がけています。		
10	6	○運営に関する利用者、家族等意見の反映  利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。	家族の面会時のコミュニケーションや運営推進会議への参加、苦情受付窓口やご意見箱を設置しています	本人から言いたいことや思っていることを聞いています。家族からは意見箱を設置しているが、直接要望を聞いています。「美容室や教会の礼拝に連れて行って欲しい」などの家族の要望に反映している。	
11	7	○運営に関する職員意見の反映  代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。	職員会等での意見を検討し反映するように心がけています	毎月職員会を開催し、ケアに関する事や食事形態の見直し・転倒防止の為のアイディア・ベット柵の取り付け方・ポータブルトイレや車いすに鈴の取り付けなど、職員の意見を運営に反映している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
12	○就業環境の整備  代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働くよう職場環境・条件の整備に努めている。	資格や勤務実績等を考慮した給与体系を公表し努めています。			
13	○職員を育てる取り組み  代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	島内での研修会や講演会には必ず参加するようにしており、ホーム内ではOJTを活用しています			
14	○同業者との交流を通じた向上  代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	島内のグループホームや他の介護施設とも交流できるように取り組んでいます			

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
15		<p>○初期に築く本人との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている</p>	利用前に施設見学をして頂いたり、ご本人とのコミュニケーションをとるなどして、安心して過ごしていけるように努めています		
16		<p>○初期に築く家族等との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている</p>	家族からお話を聞く機会を多くとるように努めています		
17		<p>○初期対応の見極めと支援</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている</p>	家族の意見や利用者の状態の把握に努め必要な支援を提供できるようにしています。		
18		<p>○本人と共に過ごし支え合う関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている</p>	築くことを目標に常にケアを開いています		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
19		○本人と共に支え合う家族との関係  職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	築くことを目標に常にケアを展開しています		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援  本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	馴染みの理容室や通いなれた教会へは毎週送迎し、支援に努めています。	馴染みの美容室や教会に送迎したり、家族がドライブで自宅や墓参り・買い物に連れて行ったり、外泊する事もある。友達や家族の面会やハガキと一緒に手伝って書いたりして、馴染みの関係が途切れない支援を行っている。	
21		○利用者同士の関係の支援  利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	孤立感を与えないように常に目を配り、ホールを中心に利用者同士のコミュニケーションが取れるように、心がけて支援しています		
22		○関係を断ち切らない取り組み  サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	時節の挨拶や行事への呼びかけ等関係が続いています		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>III. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
23	9	○思いや意向の把握  一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	本人の主体性を大切にしながら可能な限り努めています	行動や表情で思いが把握できる事がある。帰宅願望など把握できた事は記録し職員で共有している。会話の中で、パッチワークや縫物ができるなどを把握し、ズボンのゴム通しなど、喜んでもらっている。把握の困難な利用者には家族に聞き本人中心の支援をしている。	
24		○これまでの暮らしの把握  一人ひとりの生活暦や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	家族やケアマネージャー等からなるべく多くの情報を得るように努めています		
25		○暮らしの現状の把握  一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	それぞれにできることをしていただきながら過ごしていくように努めています		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング  本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	家族の面会時に実施するようにしてなるべく本人にも参加してもらうようにしています	本人や家族の意向などを聞き、職員で話し合い、主治医や訪問看護からの情報も取り入れ介護計画を作成している。モニタリングは6ヶ月毎に行い、現状に即した介護計画を作成している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		<p>○個別の記録と実践への反映</p> <p>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている</p>	各種記録類を参考にして活用しています		
28		<p>○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化</p> <p>本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる</p>	個々の状態に応じて可能な限り対応するように努めています		
29		<p>○地域資源との協働</p> <p>一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している</p>	可能な限り支援するように努めています		
30	11	<p>○かかりつけ医の受診支援</p> <p>受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	定期受診時はホームで対応し、緊急時等は家族と連絡を取り一緒に受診に付き添い、安心を提供できるように島内の医療機関の協力のもとに支援しています。必要なときは往診もしてくれます。	事業所の協力医療機関が主治医となっている。定期受診は事業所で行っている。緊急時は家族と連絡し来てもらっている。必要時は往診の対応をする等、適切な医療が受けられるよう支援が整っている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<p>○看護職員との協働</p> <p>看護職員は、日々の業務の中から得た情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している</p>	訪問看護の契約により毎週の定期訪問時以外にも連絡がとれる体制で支援しています		
32		<p>○入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p>	必要な情報交換を行い、関係つくりにも努めています		
33	12	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	終末期に向けては主治医、家族との話し合いをふまえ共通の意識のもとに取り組んでいます。	契約時に終末期について説明している。食事が摂れなくなったら段階的に主治医から説明して貰い、家族の協力のもとで医療機関と連携を図り、看取りケアに取り組んでいる。数名の看取り支援をしている。	
34		<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けています</p>	定期的な訓練を実施し、できています		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
35	13	○災害対策  火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	避難訓練は地域に呼びかけて協力のもとに実施しています	年2回火災避難訓練を夜間想定で行っている。2年に1回は地域住民も呼びかけている。ひだまり見守り隊が台風時などは声掛けしてくれ、地域の協力と連絡体制もできている。備蓄の飲料水・食料品・カレー・ごはん・缶詰等の備蓄があり、オムツ・毛布などもある。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容

#### IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

36	14	<p>○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている</p>	<p>言葉かけや誘導の方法に工夫し、常に配慮したケアを心がけようとしています</p>	<p>プライバシーに関する研修会は年1回資料を作成し実施している。自己決定できるような言葉かけをするように配慮している。</p>	
37		<p>○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけていて</p>	<p>常に利用者主体の声かけをこころがけて取り組んでいます。</p>		
38		<p>○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>その人らしい日常生活を基本に支援しています</p>		
39		<p>○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している</p>	<p>本人の主体性を大切にしながら支援しています</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
40	15	○食事を楽しむことのできる支援  食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	食事は厨房から栄養バランスの取れたものを提供していただき、個々にあった食事形態を準備、食事を楽しめるようにしています。また、片づけまで一緒にするように心がけています。	食事は厨房から届くが、野菜などの差し入れがあるときは下ごしらえやジャガイモの皮むき・おやつ作りを一緒に行い、テラスや園庭での食事もしている。天気の良い日はおでかけして、現地で焼きそばやカレーライスを作り食事を楽しむ支援を行っている。	
41		○栄養摂取や水分確保の支援  食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	献立の工夫や少しでも水分を補給できるようにトロミや温冷、味を変えて取り組んでいます。		
42		○口腔内の清潔保持  口の中の臭いや汚れが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	毎食後実施されています		
43	16	○排泄の自立支援  排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	排泄のパターンを把握してそれぞれの身体機能に合わせた支援をしています。オムツの使用は開設して実績なし	排泄パターンを把握し排泄の支援を行っている。日中はトイレ誘導でトイレでの排泄を支援している。夜間はリハビリパンツを使用しパット交換をしている。個々に排泄の自立に向けた支援を行っている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
44		○便秘の予防と対応  便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	毎朝の牛乳やより多くの水分摂取、食事やおやつも纖維質を多くとつてもらうように工夫して取り組んでいます。		
45	17	○入浴を楽しむことができる支援  一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援している	日中であれば毎日でも入浴できます。最低でも2日に1回は入浴できるようにしています。	入浴は週3回の支援を行っている。状況により毎日入浴する利用者もいる。拒否される利用者は時間を変えたり言葉かけを工夫するなど、個々に応じた入浴の支援を行っている。	
46		○安眠や休息の支援  一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	居室空間や寝具、ベッド等の工夫や加湿器、湯たんぽ等を使用して支援しています。		
47		○服薬支援  一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	病院や薬局と連携をとり努めています		
48		○役割、楽しみごとの支援  張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	それぞれにできる事や特技を日々の活動や生活の中で活かせるように支援します。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
49	18	<p>○日常的な外出支援</p> <p>一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるように支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるよう支援している。</p>	<p>地域の学校の各種行事や長寿クラブの定例会、各種行事などに積極的に参加し、外出の機会を設けています。</p>	<p>天気の良い日は園庭の花の手入れやテラスの園庭で外気浴を楽しんでいる。毎月1回の長寿クラブの定例会にも参加している。家族の畑に収穫に行ったりドライブを楽しんだりして、日常的に外出できる支援を行っている。</p>	
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>	支援しています		
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している</p>	<p>手紙や荷物が届いたら必ず電話をかけて話せる機会を多くもてるよう支援しています。</p>		
52	19	<p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を探り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>季節の花を飾ったり壁面制作などで、季節を感じてもらえるように取り組んでいます</p>	<p>共用空間は広々と明るく、温度・湿度を調整し、差し入れの花や利用者が活けた花が飾られている。壁には折り紙で作られた桜の花やぬり絵・学生との交流時の写真や手紙を掲示し、季節の飾り物なども置かれており、居心地よく過ごせる工夫がされている。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	食堂の畳スペースや、ソファーで過ごしたり、互いの居室の交流もあります		
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	本人の状況に合わせてベッドや家具を自立を考慮して配置し、快適に過ごせるように工夫しています。	自宅から持ってきた位牌や仏壇・テレビ・ソファ・籐の椅子等を置き、写真や大正琴・自作のパッチワークの壁掛けなどを飾り、温もりのある部屋で、本人が居心地よく過ごせる工夫がされている。	
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>	職員のアイデアを取り入れ案内板や危険防止を図る工夫を行っています。		

## V アウトカム項目

		<input type="radio"/>	1 ほぼ全ての利用者の
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目 : 23, 24, 25)	<input type="radio"/>	2 利用者の2/3くらいの
		<input type="radio"/>	3 利用者の1/3くらいの
		<input type="radio"/>	4 ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆつたりと過ごす場面がある。 (参考項目 : 18, 38)	<input type="radio"/>	1 毎日ある
		<input type="radio"/>	2 数日に1回程度ある
		<input type="radio"/>	3 たまにある
		<input type="radio"/>	4 ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目 : 38)	<input type="radio"/>	1 ほぼ全ての利用者が
		<input type="radio"/>	2 利用者の2/3くらいが
		<input type="radio"/>	3 利用者の1/3くらいが
		<input type="radio"/>	4 ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目 : 36, 37)	<input type="radio"/>	1 ほぼ全ての利用者が
		<input type="radio"/>	2 利用者の2/3くらいが
		<input type="radio"/>	3 利用者の1/3くらいが
		<input type="radio"/>	4 ほとんどいない

		<input type="radio"/>	1 ほぼ全ての利用者が
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目 : 49)	<input type="radio"/>	2 利用者の2/3くらいが
		<input type="radio"/>	3 利用者の1/3くらいが
		<input type="radio"/>	4 ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目 : 30, 31)	<input type="radio"/>	1 ほぼ全ての利用者が
		<input type="radio"/>	2 利用者の2/3くらいが
		<input type="radio"/>	3 利用者の1/3くらいが
		<input type="radio"/>	4 ほとんどいない
62	利用者は、その時々の状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らしている。 (参考項目 : 28)	<input type="radio"/>	1 ほぼ全ての利用者が
		<input type="radio"/>	2 利用者の2/3くらいが
		<input type="radio"/>	3 利用者の1/3くらいが
		<input type="radio"/>	4 ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目 : 9, 10, 19)	<input type="radio"/>	1 ほぼ全ての家族と
		<input type="radio"/>	2 家族の2/3くらいと
		<input type="radio"/>	3 家族の1/3くらいと
		<input type="radio"/>	4 ほとんどできていない

		<input type="radio"/> 1 ほぼ毎日のように
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目 : 9, 10, 19)	<input type="radio"/> 2 数日に1回程度ある
		<input type="radio"/> 3 たまに
		<input type="radio"/> 4 ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目 : 4)	<input type="radio"/> 1 大いに増えている
		<input type="radio"/> 2 少しづつ増えている
		<input type="radio"/> 3 あまり増えていない
		<input type="radio"/> 4 全くいない
66	職員は、活き活きと働けている。 (参考項目 : 11, 12)	<input type="radio"/> 1 ほぼ全ての職員が
		<input type="radio"/> 2 職員の2/3くらいが
		<input type="radio"/> 3 職員の1/3くらいが
		<input type="radio"/> 4 ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	<input type="radio"/> 1 ほぼ全ての利用者が
		<input type="radio"/> 2 利用者の2/3くらいが
		<input type="radio"/> 3 利用者の1/3くらいが
		<input type="radio"/> 4 ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	<input type="radio"/> 1 ほぼ全ての家族等が
		<input type="radio"/> 2 家族等の2/3くらいが
		<input type="radio"/> 3 家族等の1/3くらいが
		<input type="radio"/> 4 ほとんどいない